

漁海況速報

7-No. 17

茨城県水産試験場
漁業無線局

令和7年 7月18日～ 7月24日

電話 (029) 273-7911

FAX (029) 270-1480

<http://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/nourinsuisan/suishi/index.html>

【海況図説明】

1. 黒潮は、犬吠埼の南東25マイル付近を北東に流れ、
36°20'N 142°30'E付近を流去している。
2. 本県沿岸域は、17～25℃台の水温となっている。

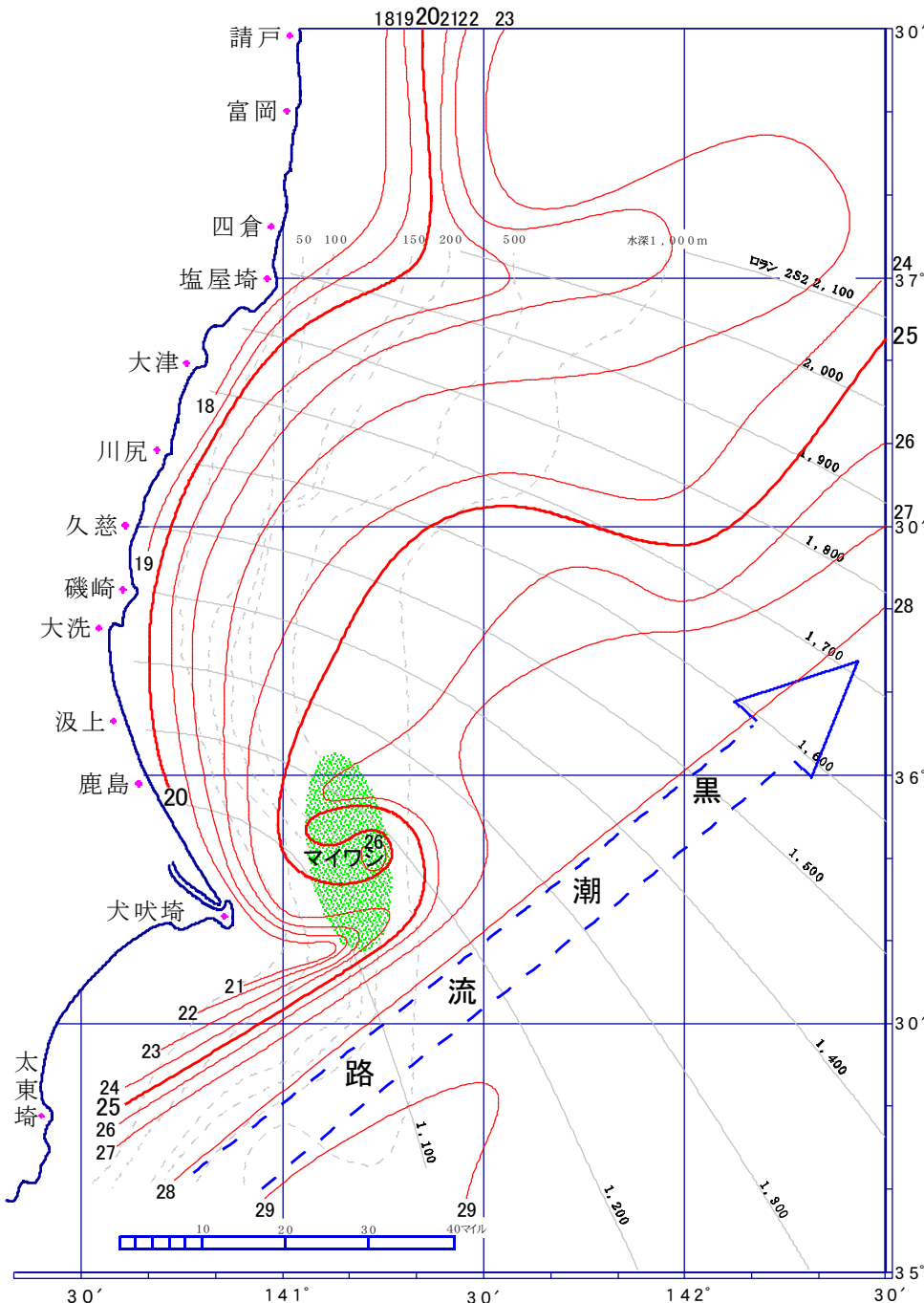
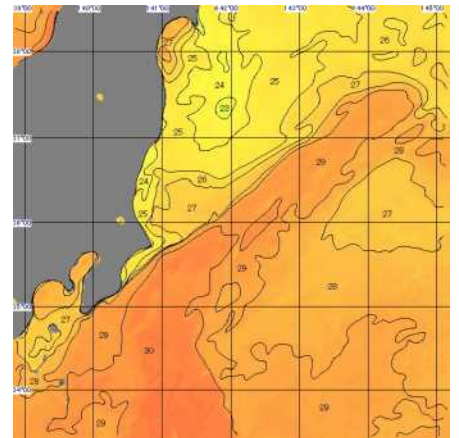
那珂湊定地水温 (°C)

日	令7	令6	平年
7/18	20.2	21.6	19.8
19	20.1	22.2	19.9
20	20.3	22.5	20.0
21	20.2	22.8	20.2
22	21.0	23.3	20.3
23	21.0	23.8	20.4
24	20.8	23.8	20.5
平均	20.5	22.9	20.2

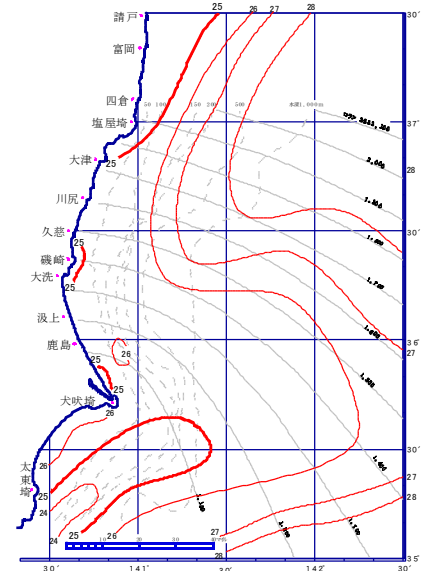
30年平均: 1991～2020年

令和7年 7月18日～ 7月24日

【1週間合成衛星画像】



【海況図】



令和6年 7月19日～ 7月25日

【海況図】

漁況の特徴

7 - No. 17

属地、単位=四捨五入

7/17~7/23

魚種	漁法	組合名	水揚量 kg	平均単価	水揚金額円	延隻数	
シラス	船曳網	大津	11,482	1,468	16,854,180	99	
		久慈浜丸小	6,595	1,210	7,982,222	32	
		久慈町	7,714	1,185	9,141,967	21	
		那珂湊	621	812	504,200	3	
		大洗町	61,353	1,038	63,665,236	157	
		はさき	16,536	1,520	25,127,513	74	
ヒラメ	固定式刺網	大津	19	1,312	24,400		
		会瀬	4	1,000	4,400		
		久慈浜丸小	61	1,249	76,330		
		久慈町	25	471	11,810		
		那珂湊	126	1,719	216,110		
		大洗町	18	1,357	24,700		
		その他釣り	平潟	38	1,529	58,084	
			大津	14	1,000	13,500	
		那珂湊	87	1,607	140,446		
マコガレイ	固定式刺網	那珂湊	1	2,500	2,750		
タイ類	固定式刺網	大津	28	612	17,330		
		久慈浜丸小	11	598	6,400		
		那珂湊	14	760	10,560		
		その他釣り	平潟	6	813	4,962	
			大津	12	470	5,590	
		大会瀬	349	562	196,018		
スズキ	固定式刺網	久慈浜丸小	3	1,000	2,500		
		久慈町	4	500	1,750		
		大洗町	11	1,493	15,970		
		その他釣り	平潟	8	1,416	11,610	
			久慈町	3	350	910	
		大洗町	18	2,330	41,480		
ホウボウ	固定式刺網	那珂湊	1	2,400	3,120		
フグ類	延縄	大洗町	1	1,000	1,000		
		その他釣り	平潟	1	520	520	
			川尻	5	150	690	
サワラ	その他釣り	那珂湊	2	2,000	4,600		
イセエビ	固定式刺網	大津	63	4,472	280,850		
		川尻	649	3,787	2,458,850		
		会瀬	52	4,128	213,400		
		久慈浜丸小	222	4,192	931,790		
		那珂湊	127	4,508	572,970		
		はさき	38	4,859	185,600		
		その他刺網	平潟	6	5,570	31,192	
		その他漁業		18	3,477	60,850	
		那珂湊	22	4,225	91,690		
マアジ	固定式刺網	那珂湊	2	400	800		
		大会瀬	184	513	94,150		
サバ	大型定置網	会瀬	5,360	109	585,100		
ブリ類	その他釣り	那珂湊	7	298	2,115		
		大会瀬	220	746	164,030		
マイワシ	まき網	はさき	130,951	40	5,238,040		

◎

まき網

(漁獲は1投網当り)

マイワシ・・・鹿島の東25マイル付近から
犬吠埼の東15マイル付近で5
~250トン、良い船で420
トン(1ヶ統)の漁獲。

◎

小型船

(漁獲は1隻当り)

◇船曳網

シラス・・・大津地先から高戸地先で8~
591kg、日立地先で50~
1,032kg、那珂湊地先で
120~200kg、大洗地先か
ら大竹地先で19~988kg、
鹿島地先で13~852kgの漁
獲。

カエリ・・・大津地先から高戸地先で
118kg(1隻)の漁獲。

◇曳釣り

平潟地先でヒラメ2~3kg、久慈浜地先か
ら大洗地先でヒラメ1~20kg、タチウオ1
~5kg、イナダ1~2kg、アイナメ1kg前後、
マゴチ1~3kgの漁獲。

◇建網

鹿島地先でヒラメ、イセエビ混じり10~
90kgの漁獲。

注 延隻数:銘柄別隻数

茨城県水産試験場漁業無線局

春シラスの漁況経過と秋シラスの見通し

(1) 春シラス(2~7月)の漁況経過

今年の春シラスの漁模様は、不調と好調を繰り返し(図1)、7月下旬現在は好調に推移しています。春シラスの漁獲量は7/23時点の速報値で729トンとなり、前年(1,654トン)、過去5年平均(1,847トン)を下回っており、「中漁水準(330~1,640トン)」となっています。

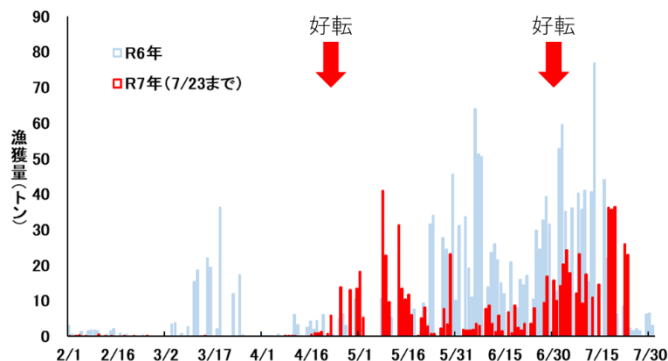


図1 R6・R7年シラス水揚量の日別推移

(2) 秋シラス(8~12月)の見通し

現在、黒潮続流の北偏傾向は弱まりながらも継続しており、黒潮続流から沿岸域に暖水が波及しやすい海況となっています。このことから、シラス漁場となる141°30'以西の沿岸域の水温は「やや高め~高め」(シラスにとって好適環境)で推移する見込みです(図2)。

県調査船いばらき丸の調査結果によると、今年のカタクチイワシ卵仔魚の個体数密度は、5月、6月、7月と直近5年を上回る水準で推移しており、新たなシラス資源の供給が続いています(図3)。

また、直近5年では、秋シラス漁獲量は8月・9月をピークに10月以降は減少する傾向にあります(図4)。水温やカタクチイワシ卵仔魚出現量などのデータを使って翌月のシラス漁獲量を予測する統計モデルでは、8月の漁獲量は350トン程度(同月の前年:195トン、直近5年平均:580トン)と予測されており、今年の秋シラス漁は、前年を上回り、直近5年平均を下回る水準でスタートする見込みです。

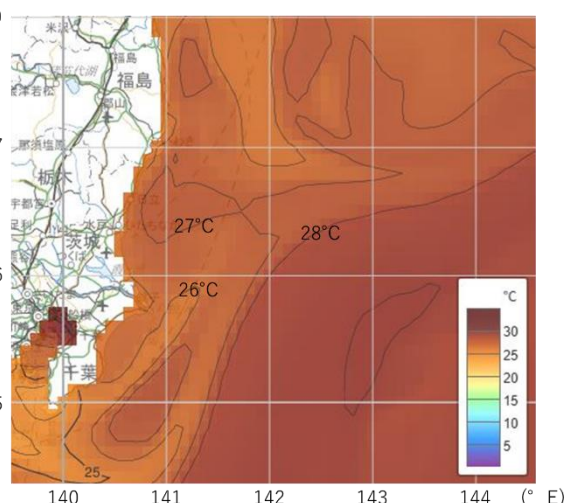


図2 8/20の予想海面水温図

※気象庁「海洋の健康診断表」を加工

(3) まとめ

以上から、今年の秋シラス(8~12月)の漁獲量は、不漁だった前年を上回り、「中漁水準」(1,340~2,090トン)となると予測します。

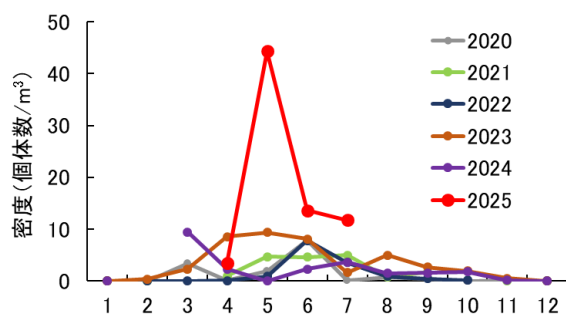


図3 月別カタクチイワシ卵仔魚個体数密度

※水産試験場では毎月、統計モデルによる翌月のシラス漁獲量予測をホームページに掲載しています。月ごとの詳細な予測はこちらをご覧くださいと幸いです。

(URL : <https://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/suishi/kaiyu/funabiki/funabiki-toppage.html>)

(回遊性資源部 長谷川 拓哉)

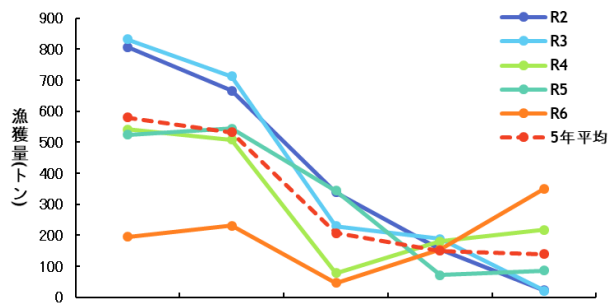


図4 過去5年間の秋シラスの月別漁獲量推移